



緑のフェスティバルの成功を
喜ぶ「Dプロ」のメンバー



市民主体のまちづくりを進めます

3月2日、西上田駅自由通路の完成を祝い、「緑のフェスティバル～西上田駅～」が開催されました。

これは、西上田駅の南北自由通路の早期完成と緑あふれる南口広場の整備を求め、上田西高校内に発足した「Dプロジェクト」(Dプロ)の夢に、地域の皆さんが共感して開かれたものです。

西上田駅の整備にあたっては、Dプロや地域の皆さんから貴重なご意見をいただき、いっしょに考え・議論しながら進めてきました。今後、南口広場についても、皆さんの声に耳を傾けながら、早期完成を目指して整備していきます。

市では、「生活者起点」を基本に、市民の立場に立った市政運営を目指しています。今後も、市民の皆さんとの対話を重視し、多くの皆さんの声を市政に反映させていきます。私たちの郷土「上田」を、いっしょに豊かな誇れるまちにしていきたいと思います。

私たちの声を市政に



D-プロジェクト 元会長
山本麻美さん(写真左・青木村)

Dプロが、市といっしょに取り組んできた西上田駅の自由通路が開通し、とても嬉しいです。この自由通路開通により、西高生の通学がとても快適になります。今までの4分の1程度の時間で学校に行けるようになりました。また、これから整備される南口についても、私たちや地域の声が反映された広場になると確信しています。

振り返ると、自由通路の早期完成を訴えるとともに、市が計画していた駐車場中心の南口広場整備に対し、憩いの広場を中心に考え直して欲しいと思いをぶつけました。その過程の中では、アンケート調査で地域の皆さんの意見を聞いたり、西高生の通学マナーを見直したりと、いっしょうけんめい考えました。

そのとき、市が私たちの声に耳を傾けてくれ、お互いに相手の言い分を聞きながら話し合いが出来たのが良かったのではないかと思います。この活動を通して、私たちはとても良い経験が出来たし、成長出来ました。



自由通路完成したよ!

■データ(3月1日現在)

人 口	122,274人(-9)
男	60,061人(-16)
女	62,213人(+7)
世 帯	45,859戸(+6)
外国人登録者数	4,657人(+32)
男	2,324人(+14)
女	2,333人(+18)

※()内は、前月に対する増減数値

「生活者起点」で 夢と誇りが感じられる市政を



2月25日火、3月市議会定例会が招集され、市政方針が示されました。

◆はじめに

私が市政を担当させていただき早くも1年が経過しようとしております。私は、常に「生活者起点」の市政運営を進めていきたいと申し上げ、実現を図ってまいりました。これからの市政運営において、自ら考えまわりの進めをすすめていく市民の皆さんとの協働をどのように進めていくかはたいへん重要な課題です。活発に活動がされている、市民団体・ボランティア・NPO法人の皆さんともいっそう連携し、地域の活性化を図ります。

◆3つのプロジェクト

「環境問題に対応した循環型社会の形成」・「子どもから高齢者に至るまでの市民の健康増進」・「少子化対策、特に乳幼児期から青年期に至るまでの青少年の健全育成」の3つのプロジェクトの推進については、現在、それぞれプロジェクトチームを立ち上げ具体的な作業に入っております。

今後、それぞれのチームで数値的な指標の調査やニーズの把握などを進めていく中で、課題を整理し、より効果的に事業推進が図れるよう提案するとともに、できるだけ分かりやすい形で市民の皆さん

んにお知らせしていきます。

◆福祉・健康づくり施策

養護老人ホーム「報恩寮」は、平成16年4月を目途に民営化を進め、民間の専門的ノウハウによるいっそうきめ細やかな処遇サービスの向上を図っていきます。

精神障害者福祉については、「脱施設」の流れの中で、在宅系のグループホーム・生活寮・共同住居の開設が予定されています。これらの運営を支援していきたいと考えています。

福祉医療については、「福祉医療制度のあり方検討委員会」からの提言を受け、対象になる皆さんの申請手続きに係る負担を軽減するため、「自動給付方式」をこの7月から導入する予定です。

本年4月に開所する「清明こども館」は、NPO法人との協働により、障害を持つ小学生の受入施設としての機能を持たせていきます。従来のこども館事業だけでなく、子育てボランティアの育成や子育てに関する総合相談を実施し、子育て支援拠点施設として活用していきます。

現在、「(仮称)上田市民総合健康づくり計画」について策定を進めています。計画に基づき、がんや心臓病、脳血管疾患の生活習慣病を予防する一次予防に重点を置き、壮年期死亡の減少、健康寿命の延伸と生活の質の向上を目指します。

男女共同参画の施策を継続的に実施していくため、「上田市男女共同参画の推進に関する条例」を制定しました。

条例案の作成に当たっては、新しい試みとして、市民の皆さんからご意見をい

ただく中で男女共同参画推進委員会が原案をまとめる方式を取り、他に例のない市民参画型の条例になっています。

◆商工業の振興

新年度は、技術開発や新産業創出に向け積極的に取り組む中小企業者を支援するため、新技術の開発に要する研究開発を助成する制度と、中小企業グループによる販路開拓や新製品開発など新たな事業分野へ取り組むための調査研究を助成する制度の2つの制度を創設し、停滞する地域産業の活性化と振興を図ってきたいと考えています。

上田市の新しい玄関口を整備するお城口再開発事業は、現在、再開発ビル建築工事と広場工事が本格化しており、4棟の再開発ビルは、すべて今年の11月完成、12月オープンに向けて建設を進めていきます。1・1街区ビルの2階・3階の商業用フロアと5階・6階のオフィス用フロアに入居するテナント等については、現在募集しているところです。4階の公益施設には、文化的な香りが漂い、多くの皆さんが気軽に立ち寄り憩いの場となる「(仮称)情報ライブラリー」を設置していきます。

◆観光の振興

のどかな田園風景を見ながら、鎌倉・室町時代の神社仏閣などを巡る「塩田平ウォーキングコース」が、歴史散策の絶好のスポットとして昨年遊歩百選に選ばれました。

今年は、これを記念してウォーキングイベントを開催するなど、「リユウク」の

平成15年度 市長施政方針 (要旨)

平成15年度予算

福祉、教育、都市基盤
の充実を図ります。

一般会計予算…429億1,837万円

特別会計予算…293億9,892万円

企業会計予算…162億 76万円

平成15年度の当初予算は、限られた財源を可能な限り有効活用し、一日も早い地域経済の景気回復に寄与するとともに、実施計画に盛り込まれた施策の実現を図ることを予算編成の基本方針としました。

この基本方針をもとに、子育て支援施策や介護保険制度などの充実による少子高齢化社会への対応、子どもたちが安心して学び遊べる環境の整備、地域経済の活性化、地域の雇用対策、魅力ある都市づくりや生活環境基盤の整備など、市民の皆さんからの要望を反映させた予算編成としました。

また、将来を展望した計画的な事業実施を重視するとともに、後世に大きな負担を残さないよう健全財政の維持にもじゅうぶん配慮しました。



構成費

(単位: 百万円)



似合うまちづくり」に努めていきます。

◆農業の振興

消費者の「食の安心・安全」への関心や「スローライフ・スローフード」への価値観が高まっている現在、有機・減農薬栽培による生産、農産物の生産履歴が分かるシステムの確立、生産者と消費者の顔が見える流通、学校給食等での地元農産物の利用拡大など、地産地消の取り組みを進めます。

◆環境の保全

昨年3月に策定した、上田市環境基本計画を推進するため、市民の皆さんが自ら環境を守る行動を提案し、実践していく組織として、「環境市民会議」を立ち上げていきたいと考えています。

また、環境基本計画にある自然環境共

生都市のまちづくりを推進するため、新たに太陽光発電システムなどクリーンエネルギーの利用に対する助成事業をスタートさせます。

◆教育環境の充実

近年大きな行政課題となっている不登校児童生徒の対策として、児童生徒の指導相談体制を強化します。

市単独で配置してきている、心の教室相談員や学校生活相談員の充実を図るとともに、家庭との連携を重視し、新たに相談員が家庭訪問するなど、心のケアや学校での子どもたちの居場所づくりに努めます。

◆効率的な行政の推進

地方自治体にはこれまで以上に自己決定と自己責任に基づく行政運営が求めら

れており、職員の意識改革や効率的で質の高い行政サービスの提供はもちろんのこと、市民も行政に対し関心を持つとともに役割と責任を認識し、積極的にまちづくりに参画することが重要になってきています。

このような認識のもとに新しい「上田市行政改革大綱」を策定しました。この大綱は「市民と行政の協働による行政改革の推進」を基本理念とし、「生活者起点を基本としたまちづくり」・「効率的で市民満足度の高い行政運営」・「新しい時代に対応した行政体制の整備」の3点を基本的視点としています。

今後大綱に基づき、取組項目を定めた実施計画を作り、行政改革に取り組んでいきます。

一般会計

平成15年度一般会計当初予算は、骨格予算であった前年度に比べて5・4%増額の429億1837万円となりました。

歳入

歳入の柱である市税は、景気低迷の影響から個人・法人市民税が引き続き前年度を下回る見込みであり、固定資産税についても評価替えなどにより減収が見込まれることから、市税全体では前年度に比べ4・8%減（下の棒グラフ参照）となっています。

地方交付税については、骨格予算として相当額を留保した前年度に比べ10・6%増を見込んでいます。

市債（借入金）については、前年度より45・3%増の58億9110万円を計上しました。

一般会計の市債の残高は、平成15年度末で約630億円となる見込みです（下の表参照）。

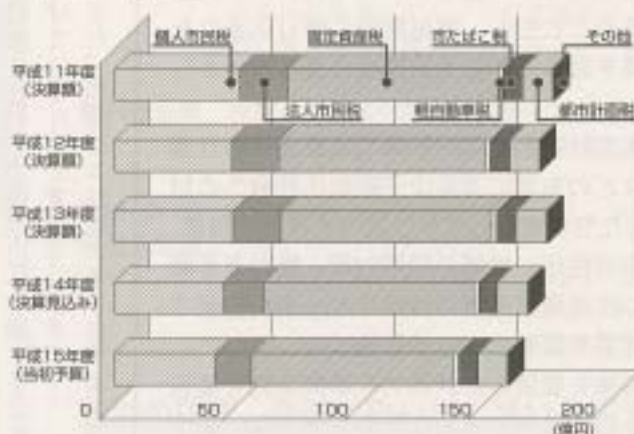
市債（市の借入金）見込額
（平成15年度当初予算計上現在）

	平成14年度末	平成15年度末
一般会計	629億1,630万円	630億157万円
特別会計	62億8,219万円	55億9,867万円
企業会計	711億1,341万円	740億6,759万円

基金（市の預貯金）見込額
（平成15年度当初予算計上現在）

	平成14年度末	平成15年度末
財政調整基金	11億2,345万円	11億2,345万円
減債基金	16億4,884万円	9億5,182万円
その他目的基金	30億5,446万円	21億4,829万円
定額運用基金	13億9,704万円	13億9,704万円
合 計	72億2,379万円	56億2,060万円

市税の収入状況



歳出

最も大きな割合を占める民生費（前ページの円グラフ参照）では、「自動給付方式」による福祉医療の充実や、支援費制度に移行する障害者（児）福祉の充実を図りました。また、子育て支援施策の積極的な推進を行うこととしました。

土木費と教育費では、前年度が骨格予算ということもありいずれも約16%の増となっていますが、街路事業・公園整備・小中学校の施設整備などの早期完成を目指したものとっています。

また、市財政の健全性を保つため、今年度も引き続き市債（借入金）の繰上償還を行います。

性質別構成比

（単位：百万円）



建設事業費補助
2,156 (5.0%)

借入金の元利償還に充てる公債費が、歳出全体を占める割合で最も大きい17.3%を占め、前年度より0.4ポイント負担が増えています。次いで公共事業などの建設事業費、人件費の順となっています。人件費については、前年度より1.6ポイント減の15.8%となりました。また、低所得者への支給を目的とする扶助費については、前年度より0.3ポイント増の9.3%となりました。

【一般会計】

地方公共団体の、普通一般の事務を処理するための会計のことを指します。

【特別会計】

特定の事業を、特定の収入でまかなっている会計を特別会計といい、一般会計の歳入歳出と区別して経理を行っています。



【公営企業会計】

公営企業会計も、特定の事業を特定の収入でまかなっている会計ですが、他の会計とは違って法律で設置が定められていることと、経理方法が一般会計や特別会計とは異なることなどから、他の会計と区別されます。

平成 15 年度一般会計・特別会計・企業会計予算

新規事業・充実した事業を中心に 主な施策をご紹介します

◎印は新規事業 ☆印は充実した事業

市民と行政とが連携・協働 したまちづくりの推進

総務

- ◎うえだ百勇士委員会補助金（市民と行政とが連携・協働したまちづくりを行うため、常設市民組織を設置し、活動経費を補助）……………80万円
- ☆ワークシェアリング事業（厳しい雇用環境を踏まえ、地域雇用の確保の面から庁内事務を主とした臨時職員を雇用）……………1,133万円

- ◎任意合併協議会構成市町村負担金（任意合併協議会への構成市町村負担金〔4市町村均等負担〕……………1,000万円
- ◎上田市男女共同参画の推進に関する条例啓発事業（主旨周知を図るための啓発事業）……………73万円
- ☆住民基本台帳ネットワーク・第二次サービス導入事業（8月から予定されている、転入・転出手続きの簡素化等に伴い、住民基本台帳カードを発行）……………233万円
- ◎行政評価導入事業（市民の視点に立った成果重視の行財政運営に向けて、行政評価制度を導入）……………150万円
- ◎市勢要覧作成事業（駅前再開発を中心に、新たなまちづくりに向けた市勢概要を掲載〔全戸配布〕）……………600万円
- ◎ホームページリニューアル事業（市のホームページや生活便利帳を、より見やすいものに改善）……………167万円

誰もが安心して生活できる まちづくりの推進

福祉

- ◎神科第二保育園移転改築事業（老朽化した園舎の移転改築を行い、保育環境を整備）……………4億6,291万円
- ☆自動給付方式による福祉医療費の給付（福祉医療費の給付方法を見直し、給付申請の手続きを軽減）……………5億2,089万円
- ☆児童館等管理運営事業（地域の子育て拠点施設として、児童館・児童センター・こども館の運営を充実）……………6,933万円
- ☆学童保育事業（学童保育事業の安定を図り、保育環境を整備）……………4,255万円

- ☆ふれあいのまちづくり事業・地域ふれあい事業補助金（自治会が実施する各種地域福祉事業に対し、社会福祉協議会を通じて補助）……………2,336万円
- ◎重症心身障害者グループホーム運営費補助金（重症心身障害者グループホームの運営経費の一部を補助）……………309万円
- ◎家庭介護者慰労金（重度心身障害者・寝たきりや重度の痴呆高齢者の介護者に慰労金を支給）……………1億188万円
- ☆生きがい対応型デイサービス事業（要介護認定で自立と判定されたかたを対象に、介護予防や生きがいづくり事業を実施）……………1,380万円
- ◎低所得者利用料負担軽減対策事業補助金（低所得者の介護サービス利用料を軽減）……………2,505万円
- ◎第3子以降の保育料の軽減（同一世帯で第1子が小学生以下の世帯の、第3子以降の児童について保育料の50%軽減を実施）……………3,933万円〔負担軽減〕
- ☆要援護高齢者等住宅整備事業補助金（要援護高齢者〔寝たきり等〕の宅内改造費を補助）……………1,382万円
- ◎認可外保育所通園児助成事業（認可外保育所に通園する児童の保護者負担の軽減）……………161万円
- ◎老人福祉施設建設事業補助金（にしうち敬老園に整備する、ショートステイ専用施設に補助）……………1,000万円
- ☆民間保育所助成事業（秋和保育園の建設費補助など、民間保育園に対する補助）……………1億8,123万円
- ☆障害者等共同作業所運営事業（障害者等の共同作業所の運営に対する補助）……………2,632万円

「星のカービィ」描いてるんだ。
（東部こども館で遊ぶ児童）



日々健やかに暮らせる 体制づくり

健康

- ◎市民総合健康づくり計画事業（関係機関と連携し、健康づくり推進体制の整備）……………335万円
- ◎ひきこもり対策（社会生活復帰のための場の提供。講演会や相談会の開催）……………60万円
- ☆障害者居宅生活支援事業（精神障害者福祉施策の一部を実施）……………1,296万円
- 在宅当番医制事業（休日等の医療体制を確保）……………568万円

- 各種検診の充実（基本健康診査等各種検診の実施）……………1億2,850万円
- 予防接種（乳幼児等に対する予防接種を実施）……………9,604万円
- 救急情報ネットワークシステム事業（救急患者等へ診療可能な医療機関情報を提供）……………1,395万円



健康づくりのために、気持ちよく汗を流しましょう。

ごみの減量・再資源化の推進 清潔で潤いのある環境づくり

環境

- ◎新エネルギー活用施設設置費補助金（太陽光発電等の新エネルギーを活用する施設に補助）……………200万円

- ☆ISO14001適用範囲の拡大（環境への負荷軽減を更に推進）……………228万円
- 最終処分場延命化（プラスチックごみの再資源化を行う）……………1億2,477万円
- 資源回収分別回収事業（古紙・古布・びん・缶・ペットボトルの分別回収を実施）……………9,564万円
- 自治会資源回収奨励金（資源回収を実施している自治会へ奨励金を交付）……………2,445万円

交通体系の充実と 都市基盤の整備

建設・交通

- ◎駐車場ビル取得（駅前再開発事業で建設した駐車場ビルの取得）……………10億7,000万円
- 大石橋の架け替え（台風で被災した大石橋の全面架け替え）……………2億円
- オレンジバスの運行（添乗員を配置）……………1,447万円

- 西上田駅自由通路・南口広場の整備（しなの鉄道西上田駅に南北自由通路・南口広場を整備）……………7,826万円
- 市道新設改良・交通安全施設整備（市道の新設や改良、歩道整備等）……………15億8,170万円
- ☆野竹トンネル照明灯改修（照度が低下した照明設備の改修）……………1,900万円
- 街路の整備（都市計画街路7路線の整備）……………5億2,664万円
- 都市公園の整備（上田城跡公園、英穂ヶ池市民緑地等の整備）……………2億4,380万円
- ☆市営住宅の建設（上田原第1団地の下水道接続工事）……………6,290万円

中小企業の活性化対策事業を充実 観光施設の整備を進める

商工業・観光

- ☆中小企業金融対策（中小企業者に対する制度資金の融資枠の確保）……………27億5,836万円
- ◎新技術開発支援事業（新技術開発に取り組む中小製造業者を支援）……………608万円
- ◎新産業創出グループ支援事業（新産業開発に取り組む企業グループを支援）……………100万円
- ☆経営相談事業（経営相談事業の拡充）……………144万円

- 観光施設整備（観光地案内標識の整備や観光施設の改修）……………315万円
- 上田観光コンベンション協会負担金（信州上田フィルムコミッション事業を推進）……………2,176万円

「さよなら、クロ」のロケ風景（北小学校）
たくさんの方々が参加されました。



地域産業の活性化と 豊かな農村・森林整備を目指す

農林水産業

- ◎地域農産物・地域消費支援事業（安心して安全な農産物の地産地消の推進）……………100万円

このお豆は、地元産だから、安心して食べられますよ。



- 農地保全対策事業（小規模な農地等の保全）…7,930万円

- 松くい虫防除対策事業（各種防除対策に加え、樹種転換による被害抑制を拡充）……………9,764万円
○市有林・私有林整備（森林機能の維持保全のため、間伐等の整備を実施）……………3,286万円
◎森林整備地域活動支援事業（森林所有者等が行う地域活動に対し交付金を支給）……………405万円
☆治山事業（公共性・危険性の高い箇所等の整備）……………1,200万円
◎基盤整備促進事業【欠口用水地区】（水害頻発地帯となっている農業用排水路の改修）……………6,318万円
◎農村振興総合整備事業【金剛寺地区】（農業生産基盤・生活環境基盤の総合的な整備）……………8,040万円
○川西ふるさと農道整備事業（仁古田地区から小泉地区を結ぶ幹線農道の整備）……………3,654万円
○林道舗装事業（林道鴻ノ巣富士山線の舗装整備）……………3,080万円
☆土地改良施設維持管理適正化事業（塩田西部排水路地区の水路改修）……………614万円

地域防災を充実し 安心して住める地域づくりを推進

消防

- ☆小型動力ポンプ普通積載車購入（第15分団へ配備）……………550万円
☆消防施設の整備（消火栓・40トン級の防火貯水槽新設。老朽化した消火栓の更新）……………2,468万円
○消防施設整備の助成（自治会が行う消防施設の修理等に対する補助）……………550万円

快適でゆとりある 教育環境の整備充実 生涯学習・生涯スポーツの推進

教育

- ☆川辺小学校屋内運動場の改築（社会体育施設としての機能も備えた屋内運動場の建設）……………4億7,370万円
◎塩尻小学校プールの改築……………1億1,200万円
○城下小学校グラウンド等の整備（旧校舎の解体。グラウンド・屋外教育環境等の整備）……………1億7,000万円
☆ジュニア大使国際友好都市親善交流（中学生による海外友好使節団を、中国寧波市に派遣）……………228万円
☆県産間伐材を使用した机・いすの整備（自然との共生や森林の大切さを学び、物を大切にすることを育むために順次整備）……………1,410万円
☆児童生徒相談事業の充実（児童生徒の悩みや不安に対し、実践的な相談体制を充実）……………1,550万円
○「特色ある学校づくり」事業（各学校における主体的で独自性のある学習活動を支援）……………287万円
◎「写真のまち上田」推進事業（写真文化をまちづくりに活用した各種事業の展開）……………230万円
◎歴史的建造物の保存活用（文化的価値の高い建造物の調査や報告書の作成）……………300万円

- ◎上野が丘コミュニティ施設の建設（地域生涯学習の拠点として整備）……………9億3,800万円
○「上田市誌」の編さん・刊行（歴史編、近現代編、別巻の計5冊を刊行予定）……………4,314万円
◎子ども読書活動の推進（優良児童書の案内。小中学校6校へ図書館情報ネットワークを整備）……………199万円
◎（仮称）情報ライブラリーの整備（再開発ビル4階を公共施設として整備）……………3億6,848万円
☆市民会館リニューアル（音響・照明・空調設備等の改修）……………1億8,950万円
○馬術場の整備（市民の森公園馬術場の整備を継続）……………7,500万円
◎塩田の郷マレットゴルフ場の管理運営（西塩田に新規オープンする施設の管理運営費）……………1,376万円



「地元産の木材を使った机といすを、5年生に手伝ってもらいながら組み立てる2年生（城下小学校）」

特別会計・企業会計

■特別会計予算一覧

会計名	予算額
土地取得事業	4億円
塩田有線放送電話事業	5,814万円
同和地区住宅新築資金等貸付事業	1億2,765万円
交通災害共済事業	4,893万円
福祉事業センター事業	4,157万円
国民健康保険事業	78億5,774万円
老人保健事業	108億5,636万円
介護保険事業	55億5,806万円
市街地再開発事業	38億 274万円
駐車場事業	8億4,773万円
特別会計合計	293億9,892万円

■企業会計予算一覧

企業会計名	予算額
産院事業	
収益的支出	2億8,526万円
資本的支出	60万円
水道事業	
収益的支出	21億7,314万円
資本的支出	12億8,864万円
公共下水道事業	
収益的支出	33億1,639万円
資本的支出	74億8,202万円
農業集落排水事業	
収益的支出	8億3,881万円
資本的支出	8億1,590万円

平成15年度の特別会計は全部で10会計、総額293億9892万4000円となり、前年度より9.4%の増となりました。

介護保険事業では、今年が第二期の介護保険計画に基づく各種サービスの初年度にあたり、新たな給付基準に基づくため、前年度と比較して11.8%増の予算となりました。

また、市街地再開発事業では、駅前広場・再開発ビル等が建設最終年度を迎えるため事業完成に向

け、前年度比20.5・3%の大幅増の予算となりました。

企業会計は全部で4会計、総額162億76万1000円となりました。

公共下水道事業と農業集落排水事業については、市民要望の大きい下水道の普及促進に際して、引き続き高い水準の事業費を盛り込みました。

なお、平成15年度末には、神川東処理区と殿城地区で一部供用開始を予定しています。

医療給付事業の充実
第2期介護保険事業計画に基づくサービス国民健康保険事業
介護保険事業

国民健康保険

○一般被保険者療養給付費……………28億9,756万円

○退職被保険者等療養給付費……………13億6,949万円
○老人保健医療費拠出金……………20億3,430万円
○介護納付金……………4億5,255万円

介護保険

○保険給付費（ホームヘルプ等の在宅サービスや特別養護老人ホーム等の施設サービスの費用）……………52億1,832万円
○財政安定化基金拠出金（県が設けた基金に対する義務負担）……………509万円

駅前広場・再開発ビル
完成へ

市街地再開発事業

○駅前広場等の整備（街路・駅前広場の整備）……………5億6,779万円

○再開発ビルの建設（再開発ビル4棟の建設に係る工事費・補助金等）……………17億8,186万円



再開発ビルとお城口広場の整備が進められています。来年3月にはすべての整備が完了する予定です。

清潔で住みよい環境整備
のため建設事業を推進公共下水道事業
農業集落排水事業

○公共下水道整備の推進（市街地とその周辺の汚水処理施設整備）……………61億1,230万円
○農業集落排水施設整備の推進（農業集落の汚水処理施設整備）……………5億9,126万円

主な条例の制定・改正

3月市議会定例会が2月25日から3月19日まで開かれました。今回は50議案が審議され、全て可決されました。主な条例の制定・改正は次のとおりです。

男女共同参画

■上田市男女共同参画の推進に関する条例の制定

女性も男性も性別にとらわれることなく、お互いの生き方を認め合い、責任を分かち合いながら、個性と能力を最大限発揮できる「男女共同参画社会」の実現を進めるための条例の制定です。詳しくは、広報うえだ4月16日号をご覧ください。

福祉・医療・介護保険

■上田市福祉医療費給付金条例の一部改正

65歳から69歳までの低所得のかた、心身に障害を持つかた、乳幼児、母子家庭・父子家庭の親子などへの医療費給付制度の内容を一部改正します。概要は次のとおりです。

▽従来、医療機関で支払った費用は、その後、福祉課窓口で申請しないと給付金が支給されませんでした。今後は長野県内の医療機関に限り、窓口で受給者証を提示するだけで、自動的に給付されます。

▽お年寄りや精神障害者への、給付対象

の一部見直しを行いました。

▽医療機関で支払う費用や、入院時の食事療養費の一部を自己負担とします。詳しくは、広報うえだ5月16日号をご覧ください。

■上田市介護保険条例の一部改正

介護保険は3年に一度の見直しを行います。今後3年間の介護サービス費用の見直しにより、次のとおり介護保険料が改定されました。

▽65歳以上のかたの保険料の基準月額を3098円とし、所得や市民税の課税状況に応じて5段階の保険料を設定します。今回の改定で、保険料は基準月額で742円引き上げられます。

▽引き上げの負担が特に重い低所得の一部のかたについて、保険料の軽減を行います。

■老人福祉施設条例の一部改正

高齢者サービスの充実を図るため、市内4か所にある在宅介護支援センターの連絡支援・統括を行う上田市基幹在宅介護支援センターを、高齢者介護課内に新設します。

詳しくは、広報うえだ4月16日号をご覧ください。

子育て

■児童福祉施設条例の一部改正

市内8か所に整備を行ってきた子ども館（表1）を、市の施設として明確に位置付けました。

また、保護者の負担を軽くし、学童保育事業を安定的に行うため、市内5か所の学童保育所を公設民間委託としました（表2）。

詳しくは、児童保育課（☎23・5132）へお問い合わせください。

（表1）こども館

名称	所在地
豊殿こども館	芳田982-3
中堀田こども館	中野93
川西こども館	小泉863-2
塩田西こども館	山田478-1
瀬里こども館	瀬野57-1
東部こども館	常田2-26-16
川辺こども館	上田東367
清原こども館	大手2-4-41

こども館は無料で利用できます。

（表2）学童保育所

名称	所在地
太郎の家	中央北2-9-15
バックの家	上田南727-6
トットの家	中之条519-4
どんぐり	上野2005-2
たんぽぽ	諏訪形1276-6

学童保育所の保育料
（1か月当たり）
・小学校1～3年生
.....10,000円
・小学校4～6年生
.....6,000円

産業の育成

■上田市商工業振興条例の一部改正

中小企業者等が行う新技術等の開発の

ための研究開発費への助成と、中小企業グループによる新産業創出のための調査研究費への助成を新たにしています。詳しくは、14ページをご覧ください。

市営住宅

■上田市営住宅等に関する条例の一部改正

中央3丁目（馬場町地区）に整備した13階建て共同住宅の3階に、高齢者に配慮した市営住宅が完成しました。隣接したデイサービスセンターなどの社会福祉施設と共に、高齢化社会に配慮した整備がなされています。

なお、この市営住宅の入居者を募集します。詳しくは、13ページをご覧ください。

スポーツ

■体育施設条例の一部改正

「上田勤労者体育センター」の名称を「市民第二体育館」に改めました。

また、「塩田の郷マレットゴルフ場」が4月25日にオープンします。詳しくは、15ページをご覧ください。

固定資産評価審査委員会委員の選任

次のかたが固定資産評価審査委員会委員に選任されました。



丸山正一さん
（63歳・生保）

市の組織が 一部変更になりました

問い合わせ
総務課行政管理係(☎23・5332)

市では、市民の皆さんのニーズに対応し、適切な行政運営を図るため、4月1日から組織の一部を変更しました。その主なものについてお知らせします。

なお、上田市のホームページ(<http://www.city.ueda.nagano.jp>)にも市の組織機構を掲載しておりますのでご覧ください。

■総務部

▷合併対策係を新設

市の合併関連事務を行うため、企画課内に合併対策係を新設しました。

▷政策推進主幹を新設

政策課題や懸案事項に迅速に対応し、調整等を行うため、秘書課内に政策推進主幹を新設しました。

■財政部

▷工事検査主幹を新設

工事内容等について専門的な立場で検査を行うため、管財課内に工事検査主幹を新設しました。

■市民生活部

▷市民協働係を新設

自治会・NPO・ボランティア等の総合的な窓口となり、市民との協働を推進するため、市民課に市民協働係を新設しました。

■健康福祉部

▷基幹在宅介護支援センターを新設

在宅介護支援センターの統括や、要援護高齢者に対する総合的な支援を行うため、高齢者介護課内に基幹在宅介護支援センターを新設しました。また、これに伴い同課の係を高齢者支援担当と介護保険担当に再編しました。

▷子育て支援主幹を新設

少子化・子育て支援施策の推進・調整を行うため、児童保育課内に子育て支援主幹を新設しました。

■都市建設部

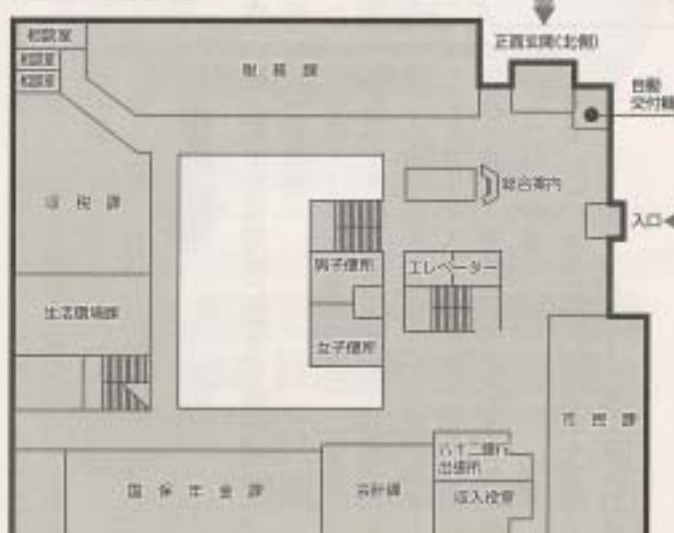
▷上田城跡公園槽下に公園管理事務所を新設

このほか、業務の縮小に伴い、農政部農林課農産物等地域振興主幹と、教育委員会事務局生涯学習課文化施設整備推進主幹を廃止しました。

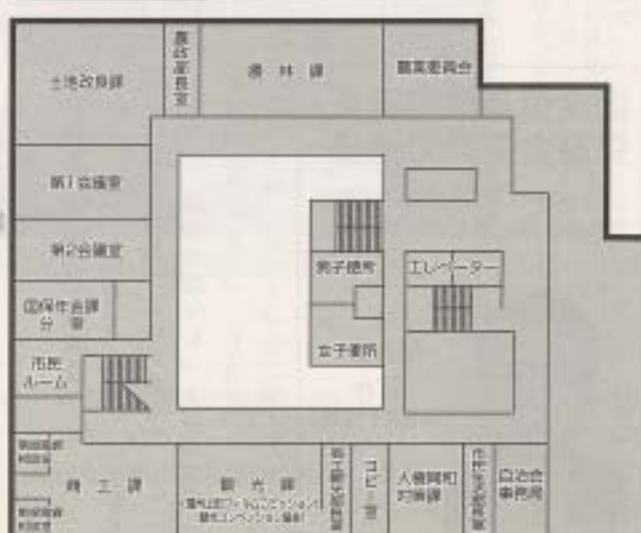
本庁舎

1・2階の課の位置が 次のように変わりました

本庁舎1階



本庁舎2階





市民農園の新規利用者を募集

農林課 (☎23-5122)

申し込み多数の場合は抽選となります。なお、古安曾・下之条・中之条の市民農園でも募集します。詳しくは、お問い合わせください。

■利用料

1区画(約30坪×100m) 年間5,000円

■申し込み

4月11日(木)までに農林課へ

場 所	募集区画
常盤城地区(西部公民館西側)	10区画程度
露形地区(浄水場付近)	4区画程度
上田原地区(警察職員住宅付近ほか)	6区画程度
金井地区(大矢野産科医院南)	3区画程度
古里地区(岩門公民館北側)	3区画程度
岡・空賀地区(ひばりヶ丘団地南側)	4区画程度

お知らせ

甲種防火管理者 資格取得講習会

消防本部予備課 (☎26-0029)

▽とき 5月14日(水)・同15日
午前9時～午後4時30分

▽対象 市民会館2階会議室
とがでる管理業務を行うこ

かた ▽定員 先着110名
▽受講料 会員:3,500円、

非会員:5,000円 ▽申し込み
4月14日(月)から、消防本部

予備課、丸子・東部・真田・依
田窪南部の各消防署へ

メディアランドUEDAに
お越しください

メディアランドUEDA (☎39-1000)

電子メール入門
▽とき 4月26日(土)午後1時

30分～4時 ▽対象 パソコン
初心者 ▽定員 16名 ▽受講

料 15,000円

■パソコンでこのほりを 作ろう

▽とき 4月29日(火)午後1時
30分～3時30分 ▽対象 小学

生以下のお子さんとその保護者
▽定員 16組 ▽参加料 5

00円

パソコン相談室
▽とき 4月27日(日)午前10時

～正午 ▽定員 10名 ▽申し
込み 事前に電話予約を ▽相

談料 無料

勤労青少年ホーム
5月開講講座受講生募集

勤労青少年ホーム (☎22-7117)

▽対象 事業所等に勤務する
35歳までのかた ▽申し込み

①硬式テニス:4月19日(出)・同
21日(休)午後零時30分～9時、②

その他の講座:4月14日(休)・同
17日(休)午後零時30分～9時(①

②ともに受講料を添えて勤労青
少年ホームへ。ただし、②は電

話申し込み可) ▽その他
受講料のほかに、利用者協議会

市政に参画しませんか? 審議会の委員を募集

(☎22-4100 内1208)

▽応募資格 市内にお住まい
の20歳以上75歳以下のかた(公

募の方法で参画できるのは、一
人一審議会まで) ▽審議会の

内容など 下表のとおり ▽そ

課 題	曜日	期間	回数	定員	受講料	活動時間	材 料 費 等
硬式テニス	月	5/12～	20回	60名	8,000円	18:30～	ラケット、シューズ、保険料500円
料理	月	5/12～	12回	18名	1,800円	18:30～	5,500円程度(12回分)
料理	火	5/6～	12回	18名	1,800円	18:30～	5,500円程度(12回分)
はじめての中国語全話	火	5/6～	10回	15名	1,500円	19:30～	テキスト代(1,200円)
エアロビクス	水	5/7～	12回	25名	1,800円	19:00～	運動のできる服装、タオル
料理	水	5/7～	12回	18名	1,800円	18:45～	5,500円程度(12回分)
初級英会話	木	5/8～	12回	20名	1,800円	19:00～	テキスト代(2,500円)
ジャズダンス(Hip-hop)	金	5/9～	10回	20名	1,500円	19:00～	運動のできる服装、タオル
パソコン初心者コース 〔ワード2000 エクセル2000〕	木金	5/8,9,15, 16,22,23 5/5,6,12, 13,19,20	12回	15名	1,800円	19:00～	テキスト代(4,000円) ワード(ビジネス文書・表作成、ワード アート、オートシェイプ等)、エクセル (表計算ワークシート連携、グラフ等)

審議会名	審議会の主な目的・任期	応募方法など	募集人員	問い合わせ
上田市 基金審査 委員会	金銭物品などの寄附募集について調 査審議を行います。 任期…6月1日～平成16年5月31日	所定の申込書(市民課にあります)と「地域社会 における寄附(募金)のあり方・考え方」と題し たレポート(800字以内・書式自由)を4月21日 頃までに市民課へ提出してください。	1名	市民課 (☎23-5334)
上田市 消防委員会	消防に関する重要事項や消防団の設 置・待遇・消防施設の改善などにつ いて審議を行います。 任期…6月1日～平成17年5月31日	所定の申込書(消防部総務課にあります)と「常 備消防と消防団に関すること」と題したレポート (1200字以内・書式自由)を4月18日頃までに消 防部総務課に提出してください。	2名	消防部総務課 (☎28-0119)
上田市 青少年問題 協議会	青少年の指導・育成・保護などに関 する施策の審議や実施のため、関係 機関との連絡調整を行います。 任期…6月20日～平成17年3月31日	所定の申込書(生涯学習課にあります)と「子ど もたちの育成のために、今、地域の大人たちの果た すべき役割」と題したレポート(800字以内・書 式自由)を4月21日頃までに生涯学習課に提出し てください。	3名	生涯学習課 (☎23-5104)

の他
レポートと面接により決
定します

新上田自由大学歴史学教室 聴講生募集 図書館(☎22・0880)

▷学習日 毎月第3土曜日午後を予定(初回は4月19日午後1時30分～3時) ▷ところ 市立図書館
▷金費 年額3,000円 ▷講師 黒坂周平さん・小池雅夫さん・久保浩美さん・櫻井松夫さん・宮本達郎さん・山浦哲雄さん ▷テキスト 「上田小県誌第一巻歴史編上(二) 古代・中世」を使用

「池波正太郎の人物と作品」
受講生募集
池波正太郎真田太平記講座(☎28・7100)
▽とき 4月26日(土)・5月24日(土)・6月28日(土)午後1時～3時
▽ところ 上田情報ビジネス専門学校(池波正太郎真田太平記館隣り) ▷講師 鶴松房治さん(池波正太郎記念文庫指導員・真田太平記館指導員)

▽定員 先着30名(3回とも出席できる方) ▷受講料 1000円 ▷申し込み 電話で池波正太郎真田太平記館へ
共に学び力をつける
エンパワメント講座
市民プラザ・ゆう(☎27・2988)
▽日程 右下の日程表のとおり
▽ところ 市民プラザ・ゆうほか
▽対象 市内在住の市民

2003～真田幸村のふるさと～

信州上田歴史ロマンウォーク

参加者募集

健康づくりと交流などを目的に「第2回信州上田歴史ロマンウォーク」を開催します。ふるってご参加ください。

開催日・コース等(雨天決行)

開催日	コース名	距離	受付	スタート
7/5(出)	A 真田一族築城コース	30km	午前6時～	午前7時
	C 上田原古戦場コース	20km	午前7時～	午前8時
	E 真田幸村コース	6km	午前8時～	午前9時
7/6(回)	B 信州鎌倉街道丸子城コース	30km	午前6時～	午前7時
	D 上田合戦コース	10km	午前7時～	午前8時
	G 城下町寺社めぐりコース	6km	午前8時～	午前9時

※Bコースは、別所温泉駅がゴールで解散となります。

- 参加料 一般1,000円、中学生以下500円(バッチ、保険料等含む)
■集合場所 上田市宮陸上競技場
■申し込み 6月20日(金)必着。公民館に備え付けの申込書に記入のうえ参加料を添えて、中央・西部・城南・上野が丘・塩田・川西の各公民館へ。パンフレットの振込用紙でも申し込みます(パンフレットは、公民館等にあります)。
■問い合わせ 信州上田歴史ロマンウォーク実行委員会事務局(中央公民館内☎22・0760)

エンパワメント講座(前期)の日程

講座名	時間	曜日	月 日					定員	講師(要予約)	教材費	内 容
			5月	6月	7月	8月	9月				
手話入門(6回)	13:30～15:30	火		3・10 17・24	1・8			15名	視覚障害者協会 上小手話サークル	400円	初心者のための手話入門講座
パソコン(1回)	10:00～17:00	土	10					20名	マルチメディア情報センター職員	1,100円	エクセル中級
パソコン(1回)	10:00～17:00	土	17					20名	マルチメディア情報センター職員	1,100円	エクセル中級
ゆうゆう講座(4回)	10:00～11:30 (コンサートは10:30～)	金	16・30	20	4			20名	後藤正直 布路敷子 山崎孝美 柳沢純子	2,500円	季節の寄せ植え・シンプルなお花・し・ピースの指輪を作る・夏の日のコンサート
手作りパン(4回)	10:00～13:00	木	22・29	5・12				20名	神林恵子	600円	家庭で焼くパン
初めての英会話(10回)	15:00～16:30	水	7・14 21・28	4・11 18・25	2・9			20名	町田朋子	600円	日常会話を中心に初心者対象の英会話
ゴミ0(ゼロ)クッキング(5回)	18:30～20:30	木		19・26	17・31	7		25名	山上恵美	3,100円	環境・体にやさしい料理
はじめてのヨガ(8回)	19:00～20:30	木	8・15 22・29	5・12 19・26				25名	赤羽あけみ	100円	心と体のリフレッシュ
茶道(表千家)(10回)	18:00～20:30	金	9・23	13・27	11・25	8・22	12・26	20名	山口輝子	4,000円	茶道の基本講座毎日薄茶をいただく
毛筆書道(10回)	18:30～20:30	火	13・27	10・24	8・22	12・26	9・16	25名	青柳桂雲	2,900円	毛筆によるかな文字と実用書
ゆかたの着付け(4回)	18:30～20:30	木			3・10 17・24			20名	福島佳子	100円	ゆかたの着付け

勤めのかた ▷受講料 無料(教材費は実費) ▷申し込み 昼の講座:4月22日(火)午後1時30分～3時、夜の講座:4月22日(火)午後6時30分～8時。釣銭のないように教材費を添えて市民プラザ・ゆうへ。先着順ですが、定員に達しない時は前記日程以降も受け付けます ▷その他

託児(2歳～就学前) 希望者は同時に申し込んでください(パソコン講座を除く)
「こどもエコクラブ」の会員になりませんか?
生活環境課(☎23・5120)
環境への負荷が少ない持続可能な社会をつくるためには、次

「アクアプラザ上田」
開館11周年記念無料開放

▷とき 4月13日(日)午前10時～午後4時30分
▷その他 小学生以下のお子さんは、保護者同伴で入場してください

「歯がはえたら教室」へどうぞ

健康推進課(☎23・8244)

▷とき 4月9日(水)・同16日(水)午前10時～11時(受付は午前9時50分～) ▷ところ 上田市保健センター(市役所南庁舎2階) ▷対象 歯が4本はえてきたお子さん ▷持ち物 母子手帳、歯ブラシ、コップ、タオル ▷申し込み 事前に健康推進課へ

上小森林整備パートナーシップ協議会事務局
(☎22・41000 1455)
▽とき 4月26日出午前9時
午後3時 ▷ところ 東山市
有林遊歩道沿いの森 ▷内容
ヤマザクラ群生地の中の切り
下草刈り・除伐。ヤマザクラの
植樹をして、自分の植えたサクラ
に記念の名札を付けます ▷
参加料 無料 ▷持ち物 山で
作業のできる服装、弁当、マイ
カップ(豚汁用)、カマ、ノコ

農林課林務係(☎22・41000 1455)
▽とき 4月12日出午前9時
午後5時・同13日出午前
9時45分・午後4時 ▷ところ
上小森林センター(右下の地
図参照) ▷内容 緑化木の展
示即売、苗木の無料頒布(両日
とも午前9時45分・午後1時
)。苗木が残りしだい終了し

求む/森林整備応援団
ヤマザクラの森づくり

ギリ▽申し込み 4月23日(水)
までに、上小森林整備パートナ
ーシップ協議会事務局へ

苗木をプレゼント
「上小地区緑のまつり」

中小企業の皆さんをバックアップします

(9ページ参照)

◆新技術等の開発事業への助成◆

新しい技術の開発に取り組んでいる中小企業者などを支援するため、研究開発に必要な経費の一部を助成します。

■対象 市内の中小企業者・中小企業団体
■対象経費 原材料費、安価な機械の購入・試作などに要する経費、外注加工などに要する経費、技術指導の受け入れに要する経費など

■補助率 対象となる経費の2分の1以内
(ただし、300万円を限度)

■募集期間 4月1日(水)～6月30日(金)

◆グループで新産業の創出に

取り組む企業への助成◆

新しい産業の創出を促進するために、多様な技術やノウハウを持つ中小企業者などが連携して、グループとなって共同で行う調査研究に対して助成します。

■対象 3社以上の中小企業者を主とするグループ(市内の中小企業者がグループ内構成員の3分の2を占め、製造業者が参画していること。事業協同組合などの中小企業団体でないこと)

■対象経費 旅費、専門家や講師の旅費・謝金、原材料費、機械装置購入費、印刷製本費、見本市・展示会などへ出展するための経費など

■補助率 対象経費の2分の1以内(ただし、50万円を限度)

■募集期間 4月1日(水)～6月30日(金)

※なお、これらの制度についての詳しい情報は、商工課ホームページ「うえだ産業サポートひろば」(<http://www.city.ueda.nagano.jp/shokoka/shokokatop.htm>)でもご覧になれます。

科学の研究・発明に取り組んでいる皆さんへ

財長野科学振興会では、県内で自然科学の研究に取り組んでいる個人や団体のために研究費を助成します。

詳しくは、商工課へお問い合わせください。

▷申込期間 4月1日(水)～5月15日(木)

問い合わせ 商工課(☎23・5395)



ます、地元農産物加工品の直売など

女性海外視察研修へ参加してみませんか

男女共同参画課(☎23・5248)

「地域リーダー海外視察研修」に参加して、国際的視野で男女共同参画について考えてみませんか?

▽対象 市内在住か在勤の女性

▽派遣国と日程 ①モンゴル

②イタリア ③10月11日(出)同22日

④▽費用 40～50万円(費用の一部を市が助成) ▷申し込み

4月30日(木)までに男女共同参画課へ(要事前問い合わせ)

▽その他 1泊2日の事前事後研修会あり

介護保険料の年金からの天引きについて

高齢者介護課(☎23・6246)

年金からの天引きで介護保険料を納めているかについては、4月・6月・8月にこの2月と同額の保険料を天引きさせていただきます。10月以降の保険料については、平成15年度の保険料が決まりしだい改めてお知らせします。

また、年度の途中で65歳になるかたは、年金の受給の有無にかかわらず、口座振替や納付書で納めていただくようになります。年間18万円以上の公的年金を受給されるかたは、翌年の10月から自動的に天引きになります。その他のかたは、現在と同じ納め方です。

紙おむつ等の購入に助成しています

高齢者介護課(☎23・5131)

介護するかたの負担を軽くするために、紙おむつなどの購入に助成を行っています。これは、紙おむつなどを買い取る時、登録されたお店で支給券を提示して、品物と引き換えるものです。今まで使っていた支給券は、

「その時歴史が動いた 真田幸村(仮)」

NHK(総合) 4月9日(水)午後9時15分～
(放映日は都合により変更する場合があります)

信州上田フィルムコミッション (☎23・5408)

こめい福を お祈りします

(2月届け出分・敬称略)

関口としみ	山浦 勇	小市喜四次	櫻井か寿子	宮原 久	曾根 時雄	久保田義雄	滝沢ともい	宮島ふさ江	半田 芳雄	滝澤 好子	尾崎 幸都	丸山 隆弘	萩原 弘
下常田	上田原	南大野町	西野竹	野倉	大屋	染屋	川辺町	愛宕町	岩下	土田野	上野野	築地	雨天神町
87	57	81	78	88	80	94	76	86	86	92	68	63	79

掛山 義治	上野野町	78	山口地三郎	築地	92	土屋 義郎	川辺町	78
鹿野直次郎	御所	90	大久保英次	御所	86	西沢 重幸	材木町	77
大西つね子	泉平	82	野村 猛	信二	92	池田 林之郷	75	78
小川 哲男	新屋	79	土屋きみ	横町	91	齊藤 たけ	海野町	75
竹村 嘉規	三好町	76	箱山 繁治	小井田	61	瀬津たま子	築地	78
児玉 ナカ	西前山	86	前坂 正志	大屋	79	白石 茂	中之条	78
櫻井 君子	下之条	88	半田 元美	龍野 智貴	11	金澤 直人	手塚	98
倉島秀一郎	金剛寺	80	依田 安行	川辺町	78	中島 景二	秋和	88
小山 千正	塩田新町	90	久保田正信	踏入	79	大川 景二	手塚	88
相場 正男	大屋	70	小林ゆき子	東前山	51	中村 和子	下之条	84
福沢 信子	舞田	69	神林 保子	下郷	90	関 ちよき	松尾町	84
矢嶋 洋明	生塚	38	春原 幸子	蛇沢	59	小島 三代	松尾町	84
岡部 茂樹	国分	73	高橋 幸子	蛇沢	79	西角 恵子	松尾町	84
久保田 節	大屋	86	佐藤 幸子	蛇沢	67	小島 三代	松尾町	84
佐藤 賢治	伊勢山	82	小林 康夫	蛇沢	88	西角 恵子	松尾町	84
西沢 嘉寿	中之条	85	小林 康夫	蛇沢	88	西角 恵子	松尾町	84
中澤せきよ	上野野	93	荒井新治郎	光男	94	林 保男	平井寺	92
柳沢みちを	上野野	86	丸山 光男	秋和	54	林 保男	平井寺	92

3月31日で有効期限が切れましたので、4月以降は引き換えができません。これから助成を希望するかたは申請してください。

▽対象 市内在住の要介護4・5の認定を受けている市民税非課税世帯で、在宅で紙おむつなどを利用していただく。▽助成対象品目 大人用紙おむつ、尿とりパッド、使い捨て手袋、清拭剤、ドライシャンプー(病院入院中や施設入所中の購入は対象外)。

▽助成限度額 1人年額10万円(ただし、社会福祉協議会で行っている「在宅介護者リフレッシュ事業」に参加する場合7万5000円)。

▽申請の方法 高齢者介護課に備え

付けの申請書に記入をして提出

▽持ち物 印鑑

◆紙おむつ等購入費助成事業の登録事業者追加募集

▽登録の条件 店舗などが市内にあり、大人用紙おむつ・尿とりパッドを販売する事業者(市税完納事業者のみ)。

▽事業の内容 市が交付する「助成券」を提示したかたに紙おむつなどを納入し、後日、助成範囲内で市から支払いを受けます

あなたの飼犬もお忘れなく 狂犬病予防注射

生活環境課(☎23・5120)

狂犬病は人に感染して発病すると100%死に至る恐ろしい病



独結山のふもと 塩田の郷 マレットゴルフ場 4月25日金オープン

54ホール・3つのコースが楽しめる芝生のマレットゴルフ場です。

■営業期間

4月25日(金)～11月30日(日)
午前9時～午後5時

■料金

一般…500円/回・小中学生…200円/回・通年券…15,000円/年

■その他

100人以上での利用は、事前の受付が必要です(受付は5月8日(木)から)

■問い合わせ

管理事務所(☎39・4455営業期間中)
体育課(☎23・5105)



気です。世界では毎年3万人以上の人々が感染しています。このため、飼犬には登録と年1回の狂犬病予防注射の実施が義務付けられています。

今月は市内各所で狂犬病予防注射を順次行っていますので、飼犬への接種を必ず行ってください。

詳しい日程は「広報うえだ3月16日号」か、生活環境課ホームページをご覧ください。
(http://www.city.ueda.nagano.jp/seikakankyo/)

※健康に異常がある犬や過去に

■注射手数料の内訳(参考)

注射料金	2,670円
注射済票交付手数料	560円
合計(登録済の犬)	3,230円
※新規登録は、上記の合計に登録手数料(3,000円)を加算。	
◆注射料金(上記)の内訳◆	
直接経費(ワクチン・注射器等)	558円
間接経費(備償費・事務費等)	474円
注射技術料	1,510円
消費税額	127円
合計	2,670円

狂犬病予防注射で異常を起こした犬は、なるべく動物病院で接種してください。各会場で接種する場合は、当日健康に異常があることを事前に申し出てくだ

保健ガイド

健康相談をご利用ください

保健師・看護師による健康相談を行っています。お気軽にお出かけください。

▷とき・ところ 下表のとおり ▷相談内容 赤ちゃんの身長・体重測定、血圧測定、尿検査、基本健康診査受診後の相談、ほか一般健康相談 ▷問い合わせ 健康推進課（☎23・8244）

健康相談の日程（地区別）

地区	ところ	とき
全市	市役所南庁舎2階 保健センター（相談室）	月～金曜日 9:00～17:00
西部	西部公民館	毎月第1月曜日
城下	城南解放会館	毎月第1火曜日
城戸	塩尻地区公民館	毎月第1火曜日
	秋和児童センター	毎月第2火曜日
川辺	川辺町会館	毎月第1・3火曜日
景田	吉田会館	毎月第1月曜日
神川	みすず台北第二集会所	偶数月第1月曜日
	みすず台南公民館	4・7・10・1月 第3火曜日
	下青木公民館	奇数月第2月曜日 （1月のみ第3月曜日）
神科	上野が丘公民館	毎週月曜日
豊殿	豊村環境改善センター	毎月第1・3火曜日
塩田	塩田母子健康センター	毎週月曜日
神科	川西社会福祉センター	毎月第1・3月曜日

※祝日、12月28日～1月3日に重なる場合は中止。

新生児訪問をご利用ください

赤ちゃんが生まれたご家庭に、助産師・保健師が伺って相談に応じています。

お気軽にご利用ください。

◆内容◆

赤ちゃんの発育・栄養・保育など育児に関すること、お母さんの心や体に関すること、そのほか何でも。

◆訪問までの流れ◆

- ①健康推進課から電話をして、訪問希望の確認をします。
- ②後日、訪問に何う担当者が電話をして、具体的訪問日時を約束をします。
- ③約束の訪問日時に伺い、相談に応じます。

なお、連絡より早く訪問を希望される場合は、健康推進課までお問い合わせください。

◆問い合わせ◆

健康推進課（☎23・8244）

介護なんでも相談日

高齢者の介護方法や介護サービスの利用方法などでお悩みのかた、お気軽にご相談ください。

▷とき 4月16日（水）午前9時～午後5時（予約制・一人1時間程度）▷ところ 市役所南庁舎5階第3会議室▷相談担当 高齢者介護課職員（保健師等）

▷申し込み 高齢者介護課（☎23・5140）へ▷その他 介護に関する相談は、相談日以外でも随時受け付けています

「痴ほう」についての相談会

▷とき 4月23日（水）午後1時10分～5時▷ところ 市役所南庁舎1階高齢者介護課▷定員 若干名▷相談担当 堀内静子さん（グループホーム「せせらぎ」・看護相談室「せせらぎ」代表、元国立小諸療養所痴ほう性老人病棟副部長）▷申し込み 電話で高齢者介護課（☎23・5140）へ

こころの相談日

▷とき 4月9日（水）・同23日（水）午前9時30分～11時30分（一人1時間）▷ところ 市役所南庁舎6階会議室▷相談担当 精神保健福祉相談員・保健師▷申し込み 電話等で健康推進課（☎23・8244）へ〔予約制〕▷その他 保健師による相談は随時行っていますのでご利用ください

障害をお持ちのかたへ 市の公共施設使用料を減免します

障害をお持ちのかたが、個人で市の公共施設を使用した場合、使用料が減免されます。

詳しくは、各施設にお問い合わせください。

■対象（市内在住で、下表に該当するかた）

区分	対象者
身体障害をお持ちのかた	身体障害者手帳をお持ちのかた 身体障害者手帳1級から3級をお持ちのかたの介護者1名
知的障害をお持ちのかた	療育手帳をお持ちのかた 療育手帳A1程度をお持ちのかたの介護者1名
精神障害をお持ちのかた	精神障害者保健福祉手帳をお持ちのかた 精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちのかたの介護者1名

■対象施設・問い合わせ

施設名	電話番号	施設名	電話番号
市民体育館（一部施設）	体育課 （☎23・5105）	空賀温泉 ささらの湯	☎31・1128
上田公園プール		相模園	☎38・2100
市民第二体育館 （旧勤労者体育センター）		博物館	☎22・1274
自然運動公園体育館（一部施設）		国分寺資料館	☎27・8708
自然運動公園プール		山本島記念館	☎22・2683
市民の森（一部施設）		池波正太郎 真田太平記念館	☎28・7100
アクアプラザ上田			